

審議会会議録

1	会議の名称	平成 28 年度第 1 回富津市子ども・子育て会議
2	開催日時	平成 28 年 6 月 27 日 午後 1 時 30 分～午後 4 時 40 分
3	開催場所	富津市役所 503 会議室
4	審議等事項	(1) 会長選出について (2) 今年度の会議スケジュールについて (3) 富津市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について (4) 富津市の今後の子ども・子育て支援について
5	出席者名	委員 鵜田勝、宮里幸樹、井上久吏子、白井佳恵、芥子剛尚、相澤靖司、鈴木眞廣、平野香織、岩瀬志帆、高橋多賀子、岡村京子、松倉佳子、渡辺務、竹谷覚治 事務局 磯貝健康福祉部長、下間子育て支援課長、中山子ども家庭係長、田嶋副主査、小柴保育係長、学校教育課三浦指導主事
6	公開又は非公開の別	公開 ・ <del>一部非公開</del> ・ <del>非公開</del>
7	非公開の理由	
8	傍聴人数	0 人（定員 5 人）
9	所管課	健康福祉部子育て支援課子ども家庭係 電話 0439-80-1256
10	会議録（発言の内容）	別紙のとおり

平成 28 年度第 1 回富津市子ども・子育て会議 会議録

発言者	発言内容
-----	------

事務局・中山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の確認</li> </ul>
磯貝健康福祉部長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> </ol>
事務局・中山	<ol style="list-style-type: none"> <li>2 部長挨拶</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の成立 本日、渡邊武雄委員 1 名が欠席だが、14 名の委員の方が出席しており過半数を超えているので、子ども・子育て会議設置条例第 6 条第 2 項の規定により、会議は成立する旨報告。</li> <li>・会議の公開 この会議は、富津市情報公開条例第 23 条の規定により公開する。 傍聴人なし。</li> </ul>
事務局・下間課長	<ol style="list-style-type: none"> <li>3 委員及び職員紹介</li> </ol>
事務局・中山	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 会議録署名人の指名 会長のほか、鵜田委員にお願いする。</li> <li>・仮議長について 本会議設置条例第 6 条の規定で「会議は会長が招集し、その議長となる」とある。渡辺会長が平成 28 年 4 月 24 日付で委員辞職した。市議選後議会選出をお願いしたところ、改めて渡辺務委員に引き受けていただいた。会長職は空席となっているので、選出されるまでは副会長に議長として進行をお願いする。</li> <li>5 議題</li> </ol>

鈴木副会長	<p>&lt; (1) 会長の選出について &gt;</p> <p>それでは、議題(1)会長の選出についてを議題とする。事務局の説明を求める。</p>
事務局・中山	<p>富津市子ども子育て会議設置条例第5条第1項に「会議に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によりこれを定める」と定められているので、互選により選出願いたい。</p>
鈴木副会長	<p>互選の方法としては、選挙と指名推薦があるが、いかがするか。</p>
相澤委員	<p>指名推薦の方法がよいと思う。</p>
鈴木副会長	<p>指名推薦とのご意見があったが、指名推薦の方法でよろしいか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
鈴木副会長	<p>ご異議ないと認め、会長の選出方法は指名推薦とする。</p> <p>それでは、どなたか会長の推薦をお願いする。</p>
相澤委員	<p>会長には、前回まで会長の労をとっていただいております、現在も教育福祉常任委員会委員長であり、識見の高さからも渡辺務委員に引き続きお引き受けいただいておりますどうか。</p>
鈴木副会長	<p>相澤委員から会長に渡辺務委員との推薦があったが、他に、どなたか推薦される方はいるか。</p> <p>他に、推薦される方もいないので、ただいま推薦のあった渡辺務委員に会長をお願いすることにご異議ないか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
鈴木副会長	<p>ご異議ないと認め、会長は渡辺務委員に引き続いて</p>
鈴木副会長	<p>お願いすることとする。</p>
渡辺会長	<p>・会長挨拶</p>

<p>渡辺会長</p>	<p>&lt; (2) 今年度の会議スケジュールについて &gt;</p> <p>議題(2) 富津市子ども・子育て会議についてを議題とする。</p> <p>事務局の説明を求める。</p>
<p>事務局・下間課長</p>	<p>《資料1 について説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年4回（本日のほか、9月、12月、来年の2月）を予定</li> <li>・内容 第1回は次第のとおり。2回目以降は子育て支援課以外の子育て支援策の実施状況を報告する。</li> <li>・計画を実行していく中で、見直しと皆さんの意見を伺う。</li> <li>・昨年度2月の会議で公立保育所の現状を説明した。本日「公共施設マネジメントと個別計画」を参考資料として配布したが、公共施設等総合管理計画を3月に策定し、各施設の個別計画を作成している。今後、庁内で検討会議を設け、総合的な再配置を検討していく予定。その状況により3回目の会議で皆さんの考えを伺いたい。</li> </ul>
<p>相澤委員</p>	<p>○質疑・意見</p> <p>4回の計画以外の会議開催は。委員の希望があれば開催するのか。</p>
<p>事務局・下間課長 鈴木副会長</p>	<p>予算は4回分であるが、委員の皆さんの考えで。</p> <p>施設の個別計画はどこで検討するのか。外部の第三者は入れるのか。</p>
<p>事務局・下間課長</p>	<p>施設を管理している課で検討する。外部は入らない。築年数等を元に計画を立てる。</p>

<p>渡辺会長</p>	<p>&lt; (3) 富津市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について &gt;</p> <p>議題(3) 富津市子ども・子育て支援事業計画の実施状況についてを議題とする。</p> <p>事務局の説明を求める。</p>
<p>事務局・田嶋</p>	<p>《資料2について説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2の(1)利用者支援事業から(11)放課後児童健全育成事業まで、事業内容、平成27年度実績、今後の方向性、市の取り組み方針、課題を説明。</li> <li>・(6)子育て短期支援事業、(12)実費徴収に係る捕捉給付を行う事業、(13)多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業は取り組み実績がないため、省略</li> </ul> <p>《事業計画以外の事業について説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイルドシート貸付事業は、幼児用が5台中2台、乳幼児用は12台全てが貸し出されている。問い合わせが多いことから今後検討。</li> <li>・サポートファイル「子育てノートすこやか」は健康づくり課が1歳6ヶ月健診時配布している。</li> <li>・児童福祉法が改正され、児童虐待の対応強化がうたわれた。</li> </ul> <p>《主な事務の今年度の変更について説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童扶養手当月額の変更。4月分から増額。第2子第3子の加算額は8月分から増額。</li> <li>・保育料の算定基準変更。</li> <li>・ひとり親支援として、高等職業訓練促進給付制度の開始。</li> </ul> <p>事業実施に当たり、各事業に課題がある。事業推進</p>

<p>松倉委員</p> <p>事務局・田嶋 相澤委員</p> <p>事務局・下間課長</p>	<p>のためご意見をいただきたい。</p> <p>○質疑・意見</p> <p>資料の 2 ページ（４）乳児家庭全戸訪問事業で全対象者を訪問できなかった理由は。</p> <p>連絡がつかず、訪問の約束ができなかったケース。</p> <p>（１）の利用者支援事業の課題で、担い手の掘り起こしということだったがどの部分の担い手が不足しているのか、平成 29 年度まであまり時間がないが、具体的な対策を考えているのか。</p> <p>妊婦健診の指定医療機関は何箇所あるのか。市内に産科がないが、充足しているのか。市民の利便性を向上させるため、拡張する方向性か。</p> <p>（７）のファミリーサポートセンター事業は社会福祉協議会で補助金の交付を受けてやっているが、市として事業の認知度が低い。広報紙への掲載などお互い協力し合って PR を進めていただきたい。</p> <p>医療機関数は担当課へ確認し、後ほど回答する。</p> <p>（１）の利用者支援の担い手だが、民間ができることは民間でやっていただきたいと考えている。現在地域子育て支援センターを青堀保育園と和光保育園でやっている。あわせてやっていただこうと考えていたが、法改正になった。今のところ進め方は決まっていない。</p> <p>ファミリーサポートセンター事業は 2 月から会員募集、教室・講座を実施し、4 月から正式に会員登録をスタートさせた。市広報紙やホームページへの掲載、チラシの健診会場での配布など PR をしている。先週時点で 21 名の登録があった。これからも PR していきたい。</p> <p>妊婦健診は近隣の妊婦健診ができる医療機関すべて</p>
--	--

<p>鴫田委員</p>	<p>で受診券の利用が可能ということだ。</p> <p>妊婦健診の平成27年度実績が延べ2616人とあるが、延べ回数でよいのか。利用率は分かるか。受けるべき人がきちんと受けているのか。</p> <p>ファミリーサポートセンターのどっちも会員に先日登録した。研修を受講しなさいとのことだが、平日の開催。夜の開催をお願いしたい。登録を希望しても平日の昼間だけでは受講が難しい。社会福祉協議会に要望してほしい。</p>
<p>事務局・下間</p>	<p>妊婦健診の利用率は次回報告する。</p> <p>ファミリーサポートセンターの講習については、社会福祉協議会に要請する。</p>
<p>鴫田委員</p>	<p>ファミサポは良い制度だが、それを利用して何ができるのか分かり難い。利用しやすいように、明るい利用を誘導してはどうか。</p>
<p>事務局・下間</p>	<p>皆さんの意見を聞いてより良い制度にしたいと考える。</p>
<p>相澤委員</p>	<p>社会福祉協議会と連携して、メリットや前向きなところをPRできれば良い。</p>
<p>渡辺会長</p>	<p>社会福祉協議会の理事会でも議論になる。市と連携して、成果が上がらないと継続できない。国からの助成がなければ終わりでは困る。続くような制度にしなければいけない。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>利用者がどのくらいいるのかだけでなく、ニーズがどのくらいあって、それに対してどのくらい応えているのか。周知にどのような課題があるのか、掘り下げないと今までと一緒。それ以上の展開がないと、やれそうなことはいろいろな手立てをしてやらなければ変わらない。みんなで知恵を出し合いたい。</p> <p>欧米では学生のアルバイトでベビーシッターが定着</p>

	<p>している。日本ではまだそうになっていない。文化も創らなければ。</p> <p>チラシの周知だけではなく、みんなの暮らしが豊かになることを語る必要がある。</p> <p>子育て支援センターや子育て世代包括支援センターなど同じような名前できているのでどうするんだ。新しい制度はやれば予算がつくこともあるだろうが、責任のなすり合いをしそう。どうすみ分けるか、既存のものを利用するのか。</p>
事務局・下間	<p>今後、関係部署と検討していく。具体的になったら報告し、意見を伺う。</p>
鈴木副会長	<p>いろいろな取り組みに変わることも大事だが、あれもこれも中途半端で終わるのは困る。垣根が取り払われるようなことを全体でやっていくほうが良い。</p> <p>公共施設の統廃合の問題も合理化で、非合理的なものを切っていく、そういう価値観で切っていくと富津市では何が残るのか。整理の必要性はあるのだろうが、どういう風に活かしていくのか。</p> <p>都市型の施策に偏っている。都市ではない、田舎ではどういうことをやるのが住民の幸福になるのか。改めて考えなければいけない。名のついた事業をどうこなすのか、利用して田舎型の事業を創り出していくのか、考えなければいけない。具体的な議論をしていきたい。</p>
渡辺会長	<p>&lt; (4) 富津市の今後の子ども・子育て支援について &gt;</p> <p>議題 (4) 富津市の今後の子ども・子育て支援についてを議題とする。</p>
事務局・下間課長	<p>事務局の説明を求める。</p> <p>《資料3について説明》</p>

事務局・中山	<p>前回までの部会ごとの検討課題に加え、事務局として捉えている課題についてもご意見をいただきたい。分科会で意見を出していただき、全体会で発表。次回会議で検討と考えている。</p>
渡辺会長	<p>マタニティ期は和室へ移動をお願いしたい。就園前及び学齢期はこの会議室で。</p>
渡辺会長	<p>午後 3 時半を目安にそれぞれのグループリーダーに進行をお願いする。</p> <p><b>グループ討議</b></p> <p>15：30 全体会再開</p> <p>マタニティ期からグループごとに話し合われたことを報告願いたい。</p>
松倉委員	<p>プレママの教育啓発活動について話し合った。</p> <p>マタニティ期の大きな課題として、限られた期間しかないことだ。</p> <p>どういうことをすれば父親の育児参加につなげられるのか。実施方法については結論に至っていなかった。今回はこの期に限定することなく、お父さんたちが既存の様々な活動に対してどのような思いを持っているのかお父さんから聞き出し、パパクラブ、現在子育てしているパパとこれからパパになる人交流の場を考えて行きたい。</p> <p>既存の活動に対してお父さんがどう思っているのか</p>
鴫田委員	<p>鴫田委員から発言する。</p> <p>マタニティ期を過ごしてみて、常に感じているのは、父親は主役ではない。参加しづらいよね、というところに立つ。そこから何ができるのか、先進地には父子手帳、父親学級などがある。前提としての参加しづらさを認めた上で、でも育児は楽しい、妊娠期に妻と過</p>

<p>松倉委員</p>	<p>ごす時間は楽しいと情報発信、情報交換できれば何かが見えてくる気がする。</p> <p>パパクラブは子どもも一緒に参加する。いつか子どもは大人になり、親になっていく。どんな教育をしたら育児参加子育てに興味を持ってくれるのか、意識付けの活動になれば。</p> <p>他市の父子手帳も富津市でどのようにやっていくと良いか、今後の課題。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>私の長女が沖縄に嫁ぎ、病院で出産した。その病院では入院中に父親が沐浴、授乳、オムツ交換の講座がある。最初の1週間が大事。男性の育児休暇取得を国も言っている。出産に立ち会う、赤ちゃんとの付き合いを学ぶことが大事。この地域の産院でもやってもらうようお願いすることに取り組みたい。「最初が肝心プロジェクト」</p>
<p>渡辺会長</p>	<p>市内には産院がない。分院に産科が欲しい。</p> <p>お父さんの育児参加、できるところから。市の職員に率先して取り組んでもらいたい。職場の理解がなければ進まない。改善していかなければいけない。できるところから社会を変えていく。</p>
<p>事務局・下間課長</p>	<p>今年男性保健師が一人育休を取得した。</p>
<p>渡辺会長</p>	<p>次に未就園児期からの報告を。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>園庭開放について、広報紙のスペースを大きくしてはどうかという提案があった。広報紙は新聞を取っていない家には届きにくい。</p> <p>子育て支援センターやおひさま広場でやっていることを話し合った。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>講座開催や集えるひろば等、取り組みが違う。</p> <p>情報の伝え方が課題。</p>

<p>渡辺会長 岡村委員</p>	<p>はがきを全市個別に配達することに意味がある。毎月届くことが重要。子育てだけではなく、健診、講座、仕事の情報を個別に流すことに意味がある。机上の議論をしても意味がない。市に予算取りをしてもらい、始めることが大事。</p> <p>はがき以外のツールも意見が出た。伝えたいことが上手に伝わるか、検討。</p> <p>どこで子どもが産まれているのか、行政とタイアップしないと分からない。きちんと情報を得られてはがきが届けられることが大きい。</p> <p>健康づくり課にお願いしてマタニティ講座を実施してきた。産まれる前から身近な保育園、支援センターとつながっていて、子育てにつながることも大事なこと。事務化に向け、がんばりたい。</p> <p>学齢期からの報告を。</p> <p>放課後児童クラブについて話し合った。現在、計画どおりに設置できていない。</p> <p>学童を利用するニーズを把握したい。</p> <p>運営主体の確保。学校での立ち上げが難しい。子どもが少ないと運営が難しい。規模が大きいところは何とかやっていける。人数が少ないところでは難しいので、小学校区に関係なく利用できる場所を市が用意して、志のある人に担い手として運営してもらいたい。</p> <p>指導員の確保、まずは補助員から。資格がなくてもやれる。富津市では教員免許がなくても経験を積めば資格を取れる。育てることも大切。</p> <p>少子化に伴う児童数の確保。富津市ではまだ利用する希望者はいる。5年先、10年先がどうなるか不明だ。今現在必要としている人に利用してもらおう場所がない</p>
----------------------	---

<p>渡辺会長</p>	<p>と困る。人数の把握が必要。各小学校で就学前の説明会で学童の説明を。事前に理解してもらおうといい。</p> <p>直前に大勢に希望されても対応が難しい。</p> <p>空き家の利用に市が入ることで学童をやってみたい人の希望がかなえやすいのでは、ということで話し合いが進んだ。</p> <p>ニーズが点在している。それをどうやって集約して、まとまったニーズにしていくのか。それをやるには事前の把握が必要。11月初めにやれば有効な対策が取れるのではないか。</p> <p>指導員は補助員からスタートして、スキルアップしていけば、ハードルが低くなって入りやすくなるのではないか。</p> <p>夏休み中の対応は学生のアルバイトもあるという意見。</p> <p>担い手が手を上げづらい。初期投資がどの程度かかるのか、行政と連携して空き家を活用できれば事業化しやすいのではないか。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>前年度1か所設置できなかったことに難しさが潜んでいる。目標を掲げても、実現できないのは人が確保できないことが大きいと思う。どういう風にしたら、確保できるのか。</p> <p>アンケート調査をしたときには、天羽地区でもっと必要な人がいるのではと思っていたが、数字があがってこなかった。意外とこない。数字そのまま正直な数字なのか、もう少しニーズ把握をしなければいけないと思う。</p> <p>私の友人が東京のあきる野市で定員30人の認証保育所を運営していて、学童を受け入れている。学童の子が保育所の掃除をする。その姿を見て保育所の子</p>

<p>渡辺会長</p>	<p>たちがあこがれている。</p> <p>保育所、学童、学校それぞれに法律があり、別々に考えられているが、一緒に考えることの面白さがある。</p> <p>保育所は実家みたいで良いと思う。学童を保育所というのは保育所職員だけでは無理。スタッフは必要だが、乗り越えないと先に進まない。工夫してやらないと前に進まない。</p> <p>すべてのグループから報告いただいたが、市は是非参考にして、具体的なところを埋めるように動いて欲しい。</p> <p>報告されたものは次の会議にまとめて出していただけるのか。</p>
<p>事務局・下間課長</p>	<p>次回の資料とする。</p>
<p>渡辺会長</p>	<p>&lt; (5) その他 &gt;</p> <p>議題(5)その他として、委員の皆さんから何かあるか。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>地元小久保の祭礼に向け、お囃子の練習が始まっている。地域の先輩たちが笛や太鼓を小学生に指導している。お菓子をもって帰ることを楽しみにしている。</p> <p>学校以外のところで、学校の先生ではない大人と一緒に時間を過ごす。親や先生以外の人と出会えて、指導だけじゃなく、丸ごとをその人に出会うことがいいと思う。他に出会う場所がない。</p> <p>子どもがどうやって大人になっていくのか、市民の一人として育っていく。</p> <p>学校だけで過ごしていて、地域の中でいろんな人と出会うことが難しい。どうすれば出会えるのかを学齢</p>

	<p>期グループの課題として考えていきたい。</p> <p>関豊地区に行ったとき、学校が無くなって環に通う。目の前に立派なコミュニティ施設がある。そこに教室があって、そこに地域の年寄りが顔を出す。面白い。</p> <p>合理化で、非効率を無くしてしまう。人が集まる仕掛けがなくなる。良くない。どんどん街へ出る。人口流出して、減少しているところでもそう動くのはおかしいと思う。このままでは東京だけになってしまう。学校や保育所としては残せないかもしれない。何か他のものと一緒にすることで地域のコアになれる発想をしていきたい。その中に子どもも大人も混ざって一緒に育っていくものを創り出す。みんなで議論していきたい。</p>
<p>渡辺会長 磯貝健康福祉部長</p>	<p>部長、どう思うか。</p> <p>関豊小学校跡地の活用方法は検討している。地域の人が交流できるものに活用できれば良いと思う。</p>
	<p>子育てともつながればよい。皆さんの議論を参考にして進められれば良いと思っている。</p> <p>公共施設はこれからの議論。効率一辺倒でない、経済原理だけでなく、コミュニティをどうやって残していくのか、人が集う場所をどうやって確保していくのか、まさにこれからの課題。</p>
<p>渡辺会長</p>	<p>事務局から何かあるか。</p>
<p>事務局・中山</p>	<p>5 事務連絡</p> <p>第2回会議の開催を9月に予定している。会議開催は後日文書でお知らせするのでよろしく願います。</p>
<p>事務局・下間課長</p>	<p>先ほど、回答が保留となっていた妊婦健診の医療機関をお答えする。</p> <p>県内医師会に加入している医療機関で受診できる。</p>

渡辺会長	<p>近隣では、ファミリー、君津中央病院本院、薬丸病院、加藤病院、駒病院、亀田病院、このほかに館山の病院が2つある。</p> <p>延べ2616人は受診券が利用されて請求のあった件数である。</p> <p>一人14枚の交付。平成26年4月から平成27年3月の間に228人の妊婦に交付した。221人が利用した。交付の時期によって、妊娠週が異なり、利用回数が違う。</p> <p>平成26年1月から12月の市内出生は223人。</p> <p>施設の計画は白書等、市のホームページで公開している。</p> <p>本日の日程は終了した。以上で閉会とする。</p> <p>16時40分 閉会</p>
------	--